

# 多くの体験を通して心豊かな居場所づくり

## 埼玉県さいたま市

### ■ 活動名

ふれあい寺子屋大成楽校

### ■ 関係する学校

さいたま市立大成小学校

基本データ	活動区分			開始年度	補助の有無
	学校支援 地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	23年度	有
		1人	37人		
	放課後 子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
		1人	21人	47日	有
		実施場所		開始年度	放課後児童 クラブとの連携
図書室・体育館・教室・特別教室・大成公民館		16年度	有		
コミュニティ スクール	指定日	委員数	児童生徒数	学級数	
その他					

※H24年度の実績(補助の有無についてはH25年度の状況)

## 活動の概要

地域の方々の参画を得て、子供たちの自主的な学習、スポーツ及び、文化活動を通して、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境を確保するため、平成16年度より、放課後子供教室の先駆けである地域子供教室としてスタートした。平成23年度には学校地域本部としてもスタートし、それぞれ連携をとって活動を行っている。

学校・家庭・地域が連携し、自分自身の五感を通して多くの体験をさせるためのプログラムとなっている。

また、公民館とも密に連携をとっており、公民館へ出向き、そこでの活動団体『みちくさ文庫』の方が定期的に読み聞かせを行ってくださっている。

## ■ 特徴

### 【特徴的な活動内容】

映像による疑似体験の多い現代の子供たちに、学校・家庭・地域が連携し、自分自身の五感を通して多くの体験をさせるためのプログラムとなっている。

- ◆国語系…読み聞かせ、読書、俳句作り、スピーチ、多言語で遊ぶ
- ◆理科系…草の名を知ろう、静電気について、シャボン玉でお手玉をしよう
- ◆図工・家庭科系…ストーンアート、プーメランを作る、ロシアの料理を作る
- ◆体育系…短縄・長縄を楽しもう、ドッジボール、ブランドゴルフ
- ◆その他…安全な自転車の乗り方、パソコンを使って暑中しがきをふる里へ

また、公民館とも連携をとっており、活動は学校内だけに留まらず、公民館へ出向き、そこでの活動団体『みちくさ文庫』の方が読み聞かせを行ってくださっており、恒例の人気行事となっている。

### 【実施に当たっての工夫】

国語系、理科系、図工・家庭科系、体育系を4本柱とし、学校の教育活動ではできないことをバランスよく体験させるための企画を考えている。

特に工作等を行う場合は、作るだけでなく、それを使って楽しく遊べる内容にするため工夫を凝らしている。

また、お便りとして「寺子屋ニュース」を作成して全児童に配付をしたり、校内に掲示板を設け、活動の予告・作品提示・活動報告の掲示を行ったりすることで、希望に応じて多方面から参加できるようにしている。

多種多様なプログラムを用意しているため、多くのボランティアが必要となるが、卒業生の保護者・PTA・社会福祉協議会・体育振興会・図書ボランティア・青少年育成会・地域の企業など、多方面から地域に根差した多くの方々が協力して、活動を見守ってくれている。



お年寄りとブランドゴルフ体験

## ■ 事業を実施して

子供たちは学校の授業とは異なる楽しさを感じているようで、次のプログラムを楽しみにしている児童が増えており、活動に意欲的に取り組んでいる。

また、活動を通じ、多くの地域のボランティアの方々とのおふれあいが増えたことにより、お互いに挨拶を交わすようになり、感謝とともに親しみを深めている。

また、活動を通じて異学年との交流が盛んになり、とても良い経験となっている。

## ■ その他

学校側の理解と積極的な協力が得られているため、大変スムーズに活動を行うことができている。

今後は、よりボランティアの充実を図り、また、新しいプログラムを開発していくことで、マンネリ化を防いでいく。



ふれあい寺子屋掲示板